

UNSCEARからの質問に対する回答

| 項目 | 質問内容 | 回答 |
|------------------------------------|------|--|
| ①-1 原発事故対応を行った従事者の人数（オンサイト） | | 貴委員会から示されたオンサイトの定義に沿って、現在集計作業中である。 「敷地上空作業」を行った84名以外は全て「1F敷地内作業」を行った者である（重複なし）。 |
| ①-2 原発事故対応を行った従事者の人数（オフサイト） | | 貴委員会から示されたオンサイトの定義に沿って集計を行ったものである。 その通り。 |
| ③-1 オンサイトにおいて事故対応業務の内容 | | 3号機及び4号機。 今回の対象者の業務内容。 |
| ③-2 オフサイトにおいて事故対応業務の内容 | | 今回の対象者の業務内容。 |
| ④-1 オンサイトにおける事故対応時の放射線防護方策の措置状況 | | 個々の隊員の服用状況については追跡困難である。 服用はない。 |
| ④-2 オフサイトにおける事故対応時の放射線防護方策の措置状況 | | 福島第1原発に対する給水支援のため、バージ船を曳船により回航。 曳船（タグボート） 23.3.25～4.19 服用はない。 |
| ⑤ 事故対応者の被ばくについての情報（主な数名） | | 自衛隊の消防部隊による放水冷却任務である。 |

について)
(オンサイト、
オフサイトそれ
ぞれについて)

資料を提出の際に説明したとおり、1名分のサンプルデータとしてお示ししているものである。現在、貴委員会からの依頼に従い、「オンサイト、オフサイトそれぞれ主な数名について」のデータ提出の準備を進めているところである。

行っていない。

資料を提出の際に説明したとおり、1名分のサンプルデータとしてお示ししているものである。現在、貴委員会からの依頼に従い、「オンサイト、オフサイトそれぞれ主な数名について」のデータ提出の準備を進めているところである。

考慮していない。

【確認中】

⑥-1
オンサイトにお
ける事故対応従
事者の個人線量
の測定について

貴委員会からの依頼に従い、「オンサイト、オフサイトそれぞれ主な数名について」のデータ提出の準備を進めているところである。

今回の対象者の携行態様。

⑥-2

オフサイトにおける事故対応従事者の個人線量の測定について

指揮官や中隊単位でリアルタイムに空間線量を把握し、隊員の被ばく管理を実施。原則、隊員全員が個人用の線量計（ポケットデジタル計を含む）を携行。